

廃校施設の活用状況

(平成19年10月1日)

施設の名称	富良野風景画館	市町村名	中富良野町
<div data-bbox="213 315 325 360">概要</div> <ul data-bbox="213 383 715 517" style="list-style-type: none">・用途：画廊・活用開始年月日：平成 3年7月 1日・廃校年月日：昭和56年3月31日・旧学校名：奈江小学校 <div data-bbox="213 562 325 607">建物</div> <ul data-bbox="213 618 555 719" style="list-style-type: none">・構造：木造平屋建・建築面積：429.94㎡・延床面積：429.94㎡ <div data-bbox="213 752 357 797">運営主体</div> <ul data-bbox="213 819 528 887" style="list-style-type: none">・名称：画家 奥田修一・形態：民間個人 <div data-bbox="715 752 858 797">運営状況</div> <ul data-bbox="715 819 1062 887" style="list-style-type: none">・主な利用者：道内外観光客・利用者数：約1万人/年 			
<div data-bbox="213 936 517 981">事業内容・活動状況等</div> <p data-bbox="213 1003 1417 1081">中富良野町で絵画制作を続ける画家奥田修一氏のアトリエ(旧奈江小学校)を個人美術館として開放したものです。</p> <p data-bbox="213 1081 1417 1160">富良野地方の四季を描いた油彩画数十点を常設するとともに、館それ自体が一つの作品の様に画家によってコーディネートされています。</p> <p data-bbox="213 1160 1417 1193">絵画展示の他に、来館者に向けたカフェ・銀ドロ、オリジナルグッズ、絵画の販売も行っています。</p> <p data-bbox="213 1193 1417 1361">風景画館を運営する奥田修一氏は1959年東京生まれ。1987年に富良野に移住してより、素直な描法でこの地の自然を描き続けています。作品には空や樹木、耕地をモチーフにしたものが多く、夏は30度を越え、冬はマイナス30度を越える富良野にあって、ほとんど戸外で描かれた作品には臨場感があります。また、その作品群は不思議と象徴性、宗教性を感じさせると評価されています。</p> <p data-bbox="213 1361 1417 1395">また、開館以来美術館ツアーに組み込まれるなど、美術、観光の両面から関心が高まっています。</p>			
<div data-bbox="213 1821 405 1865">場所・連絡先</div> <ul data-bbox="213 1888 1126 2022" style="list-style-type: none">・住所：北海道空知郡中富良野町奈江・アクセス：JR中富良野駅から車で20分(約10km)・Tel/Fax：0167-44-4477/0167-44-4477・ホームページ：http://www.furanofukeigakan.net/			